

楽しく かしこく 3R(スリーアール)を始めましょう！

ごみを減らすためにはどうしたらいいの？

鹿児島市で平成23年度1年間に家庭から出されたごみの量は約15万9000トン、市民一人当たり1日約720グラムものごみを出していることになりました。

ごみの処理には多額の費用がかかるうえに、さまざまな資源の枯渇という問題もあります。

キーワードは

3R

Reduce(リデュース)

=ごみを減らす

Reuse(リユース)

=物をくり返し使う

Recycle(リサイクル)

=ごみを資源として再び利用する

もう一度かみしめたい…

「もったいない」という日本語

2004年にノーベル平和賞を受賞したケニアの故ワンガリ・マータイさんは、日本語の「もったいない」をキーワードに国連で資源を効率よく利用することを訴えました。マータイさんは「もったいない」という日本語に3Rの精神がこめられていることに深い感銘を受け、この言葉と精神が世界に広まれば、地球環境の改善や世界の平和につながると力説しました。

日本人の美しい美徳「もったいない」の精神を今こそ実践しましょう。

できることから始めよう

ごみを減らすためには、みんなで取り組むことが大切です。

「わたし一人ぐらい」と考えず、「まず、わたしから」という気持ちで進めましょう。



どんなことができるか調べてみました



木佐貫

R Reduce(リデュース) ごみとなるものを減らそう

■計画的に買い物をしましょう

衝動買いや買い過ぎをなくすと、ごみも減るだけでなく、節約にもなり、一石二鳥です。

■買い物のときはマイバッグを持参しましょう

レジ袋の使用を控えることも、積み重ねるとごみの減量につながります。

お店によっては値引きやポイントになるなどお得なことも。



生ごみ処理機器設置費用補助金制度

◇家庭から出る生ごみの減量、たい肥化によりごみの減量を促進するために、生ごみ処理機器を購入した人を対象にした補助金制度があります



◇詳しくはリサイクル推進課216-1290へ

R Reuse(リユース) 使えるものは繰り返し使おう

■詰め替え商品を選びましょう

詰め替え商品を使えば、容器のごみ減量に役立ち、価格も安くなることが多いです。

■修理・リフォームして使いましょう

壊れたり、デザインに飽きたりしてもすぐに捨てるのではなく、修理したり、工夫してリフォームしたりすると新たに生まれ変わります。

リユース・リサイクルショップ

家で使われずに眠っていた未使用の日用品を、必要としている人のもとへ届け循環させていくことのできる施設です。

持参したものにに応じてポイントがもらえ、そのポイントで好きな品物と交換することができます。どんなものがあるのかぜひ一度のぞいてみてください。



【かごしま環境未来館リユース・リサイクルショップ 806-6663】

R Recycle(リサイクル) ごみを資源として再び利用しよう

■資源物はきちんと分別してきれいなものだけ出しましょう

■エコマーク商品を使いましょう

再生材料を使っている物や、エコマーク商品など、環境にやさしいものを使うようにしましょう。

■新たな使い道を考えましょう

まだ使えるものはすぐにごみにせず、ほかの人に譲ったり、リサイクルショップやフリーマーケットを利用したりしましょう。



捨てればごみ、分ければ収入！

資源物をきちんと分けると、売却されて市の収入になり、ごみ処理など市民の皆さんへのサービスに使われています。平成23年度の売却金額は3億5000万円にのぼっているとのこと。よりよい生活のために、きちんと分別、始めてみませんか？



かごしま環境未来館 知っ得情報

■充実した環境未来館ホームページをご活用ください

イベント・講座の情報はもちろん、環境について学べるさまざまな情報を掲載。ツイッターやフェイスブックでも情報を発信しています。

◇アドレス <http://www.kagoshima-miraikan.jp/>

■あなたのまちに未来館がやってくる！

小・中学校やPTA、町内会、事業所など各種団体の実施する環境学習活動をサポートするため、未来館講座の講師の派遣や、スタッフによる出前授業を行っています。

環境に関する学習会や、自然観察会を開催する場合にご相談ください。

■省エネ運転制御機器の設置経費補助

◇市内の事業者が、最大需要電力を監視して通知や制御を行う省エネ運転制御機器を設置するとき、15万円を上限に設置経費の4分の1を助成しています。

◇申し込みなど詳しくは環境協働課806-6666へ

【かごしま環境未来館 806-6666】



知っ得情報

12月は地球温暖化防止月間

地球温暖化防止月間企画展

◇期間 12月1日(土)～24日(振)
※休館日を除く

◇場所 かごしま環境未来館

◇参加は無料

◇申し込み不要

【期間中毎日開催 10時～16時】

新エネ・省エネ展、エコなファッション展

【期間中の土・日曜日、祝日開催 10時～16時】

x Change(エクスチェンジ)@かごしま環境未来館～服やバッグの物々交換～、蜜ろうキャンドル作り(材料代が必要)、お外で落ち葉プール

【そのほかのプログラム】

エコなファッションショー

◇日時 12月24日(振)14時～

【かごしま環境未来館 806-6666】



お外で落ち葉プール

ホームページからダウンロードしてご活用ください

2013年版エコカレンダー

毎日の生活の中で楽しく地球温暖化対策に取り組んでいただけるよう、「2013年版かごしま市エコカレンダー」を作成しました。



◇環境家計簿

が付いていて、家庭での電気・ガス・水道の使用量などをもとに温暖化の最大の原因である二酸化炭素の排出量を計算できます

◇地球温暖化や鹿児島市の環境に関する情報が掲載されており、カレンダーのイラストはぬり絵としても使えます

◇市ホームページ(<http://www.city.kagoshima.lg.jp/>)からダウンロードできます

【環境保全課 216-1297】

編集サポーターのつぶやき

かごしま環境未来館は居心地が良く、学びのツールも豊富で改めて子どもたちにもっと利用してほしいなあと思いました。紙面作りは、とても貴重な体験で勉強になりました！かごしまダイスキ！(石川)



鹿児島は世界に誇れる美しいまちです。その誇りと自覚を持って、将来の子どもたちに豊かな自然と美しい環境を守り伝えていきましょう。

紙面を通して、市民の皆さんの環境に対する意識が少しでも広がることを願っています。(木佐貫)



この環境特集号の取材を通して、「かごしま」の素敵な取り組みをたくさん見つけることができました。

今回は、知ってはいるけどよく分からない環境への取り組みについて、じっくり考える良い機会になりました。(坂元)



雄大な桜島、豊富な温泉、美しい自然とまちが融合する都市、世界に誇れる鹿児島を再実感！

この素晴らしい環境を守り、未来へと育てるために取り組んでいこう！という素敵な人たちとの出会いに感動と感謝でした。(瀬戸口)



環境にやさしい企業には、そのために頑張っている人たちがいました。

エコ活動が目的になるのではなく、生活や会社をより良くするための手段になることが、エコを継続していく秘訣なのだ、取材を通して感じました。(前野)

